

2019 年度 城西大学 免許状更新講習 シラバス

講 習 名	【選択】今、理科教育に求められていること		
日 程	2019 年 8 月 3 日(土)	会 場	坂戸キャンパス (埼玉県坂戸市)
講 習 時 間	6 時間	受 講 定 員	40 人
対 象 免 許 種	教諭	主な受講対象者	小・中・高教諭 (理科)
担 当 講 師	菅野 治恵 (理学部 非常勤講師) 佐野 香織 (理学部助教) 北川 浩子 (理学部教授)		
到 達 目 標	<p>① 小、中、高の理科教育の現状を知るとともに、各種学力調査の結果を踏まえ、理科教育の成果と課題について説明できる。</p> <p>② 小、中の理科と、高等学校「物理」「化学」「生物」「地学」の学習内容を構造化し説明できる。</p> <p>③ 資質・能力を育む「探究活動」、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善について説明できる。</p> <p>④ 小、中、高の理科の授業に応用できる実習の知識と技能が身につく。</p> <p>⑤ 様々な実験や薬品に対する法令を理解し、物質の扱い方を説明できる。</p>		
講 習 計 画	<p>150分</p> <p>(1) グループを編成し、小、中、高の理科教育の現状や課題等の話し合い、発表を通して小、中、高の理科教育について理解し連携を深める。</p> <p>(2) ① 各種学力調査の結果等から、理科教育の成果と課題について説明する。 ② 小、中の理科と、高等学校「物理」「化学」「生物」「地学」の内容について説明する。</p> <p>(3) 「探究活動」や「授業改善の推進」について授業の具体例を通して考察する。</p> <p>150分</p> <p>(4) ゼリガニの解剖を通じた体のつくりの理解や、メダカの胚発生など小さな生物の観察の実習</p> <p>(5) 実験を安全に行うために、どのような法律や指針によって規制されているのかを説明する。</p>		
修了認定試験	<p>筆記試験 (100点満点)</p> <p>成績評価基準は、60点以上を合格とし修了認定とします。 59点以下は不合格として修了不認定とします。</p>		
受講生の方へ (準備物等)	実習を行うので、白衣又はエプロン等をご用意ください。		
その他特記事項	必要に応じてひざ掛け等をご用意ください。		